

## JWRC 管路技術ワークショップ

“一緒に課題を解決しませんか？”

### ご 案 内

開催地	開催日	時 間		会 場
福 岡 市	令和4年 11月2日 (水曜日)	午前	【受 付】10:00 ~ 【実務体験】10:15 ~ 11:45	会場：福岡市水道局水道技術研修所  住所：〒819-0038 福岡市西区大字羽根戸 486 番地
		午後	【受 付】13:00 ~ 【意見交換】13:10 ~ 15:45 【講 習】15:50 ~ 16:40	

#### 【開催概要】

- 趣 旨 : JWRC 管路技術ワークショップは、水道事業体職員及び水道用水供給事業体職員を対象として、管路に係る課題改善の一助となること、また、他事業体職員との情報交換や人脈形成の場を目的に、公益財団法人水道技術研究センターが主催するものです。  
ワークショップでは、主に管路維持管理について参加者が抱えている課題等の改善に向けた参加者同士の意見交換を行います。
- 内 容 : P3「開催イメージ」を御参照ください。
- 主 催 : 公益財団法人 水道技術研究センター
- 後 援 : 福岡県、福岡市水道局

#### 【参加申込要領】

- 定 員 : 20名  
※ 原則1事業体あたり2名<sup>(注)</sup>までとします。  
※ 定員を大幅に超える場合は、先着順とさせていただきます。  
(注) 多くの事業体に参加していただけるよう申込状況に応じて、各事業体あたり1名に調整させていただきますが、ご了承願います。
- 参加料 : 無料
- 実務体験備品 : 午前中に行われる実務体験において使われる防寒着、作業着、ヘルメット、軍手、安全靴は各自ご用意ください。(雨天時は雨具)
- 参加対象者 : 福岡県内の水道事業体職員及び水道用水供給事業体職員
- 申込方法 : 別紙、参加申込書に御記入の上、下記 E-mail にてお申し込みください。  
E-mail にてお申し込みの方は、件名に「管路技術WS申込」と明記してください。
- 申込期限 : 令和4年10月4日(火)
- 申込問合先 : 公益財団法人 水道技術研究センター 管路技術ワークショップ事務局 (担当: 渡邊)  
T e l : 03-5805-0263  
E -mail : [kanrows@jwrc-net.or.jp](mailto:kanrows@jwrc-net.or.jp)  
※ 福岡県、福岡市水道局へのお問い合わせはご遠慮ください。

## 【そ の 他】

- ※ 申込者の個人情報は、“本ワークショップの連絡”や“「福岡市水道技術研修所」へ入場者名簿の提出”に使用するものです。これら個人情報については、当センターが適切に管理し、他の目的に使用したり第三者に提供したりすることはありません。
  
- ※ 会場については、新型コロナウイルス感染防止対策を行い運営致します。
  - ・ 受付時に手指消毒および検温の実施いたします。
  - ・ 会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
  - ・ 発熱（検温の結果 37.5℃以上）または体調不良を呈している方は、ご参加をお控えいただければと存じます。
  - ・ 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールを推奨します。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)
  
- ※ 会場への交通手段について
  - ・ 会場へお車でのお越しになる場合は、参加申し込みされる際に事前にお伝えください。  
駐車は指定された場所をお願いいたします。
  
- ※ 昼食について
  - ・ 昼食については各自でご準備いただきますようお願いいたします。
  - ・ 持参された場合は研修会場にて食事をおとりいただけます。
  - ・ また、食事をする際は密にならないようご注意ください。

1) 開催まで

① 事前アンケートの実施

- 参加者の業務履歴・専門性、維持管理の課題で苦慮した経験等を調査いたします。  
(意見交換の議題やグループ割の参考とします。参加申込締切日から令和4年10月19日(水)まで)
- アンケート票の多くは選択式の項目となっております。

2) 開催概要

① 実務体験

- 福岡市水道局の職員に指導していただきながら、研修施設にて下記の実務体験を実施いたします。
- 導・送・配水管弁栓類の説明、透明管を活用した充水洗管の操作実技
- 不良継手の離脱実演

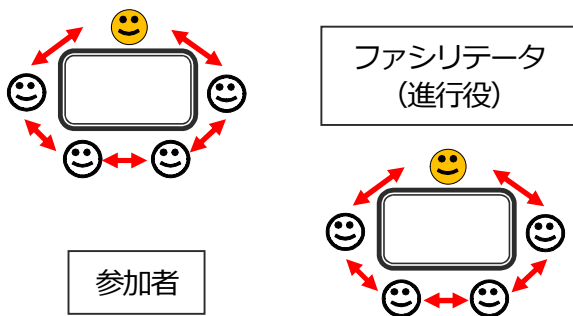
② 意見交換

- 参加者が積極的に発言する機会とするため、グループは少人数制とします。
- 事前アンケート結果に基づいて、同様な課題を有する参加者を中心にグループ分けを行います。
- グループ毎にセンター職員が進行役として参加者の発言を促します。
- 各参加者が抱える課題を整理しながら共通認識を図り、課題解決に向けて意見を交換します。

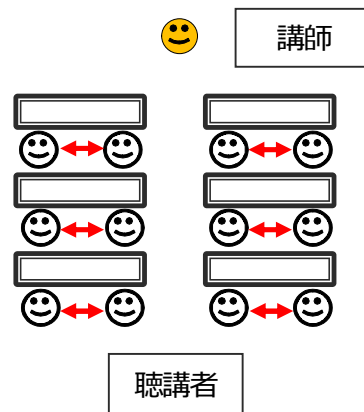
③ 講習

- 当センターの研究成果である、「管路維持管理マニュアルの作成の手引き」について紹介いたします。(予定)
- 手引きでは、事後保全ではなく予防保全型の維持管理の重要性について説明します。

【意見交換のイメージ】



【講習のイメージ】



ソーシャルディスタンスの確保

※ 20名 (4グループ×5名を予定)

### 3) スケジュール

当日までのスケジュールを表1に、当日のタイムスケジュールを表2に示します。

表1 当日までのスケジュール (予定)

時期	内容
9月8日(木)	募集開始
10月4日(火)	募集締め切り
10月5日(水)	事前アンケートの受付開始
10月19日(水)	事前アンケート締め切り
11月2日(水)	ワークショップ当日

表2 ワークショップのタイムスケジュール (予定)

時刻	内容
10:00	【水道技術研修所 3階】 午前の部 受付開始
10:15	実務体験 (90分)
11:45	昼 食 (75分)
12:30	【水道技術研修所 3階】 午後の部 受付開始 ※午前から引き続き受けられる方は受付不要です。
13:00	午後の部 開始 挨拶、趣旨説明、意見交換の進め方説明、 事前アンケート結果とグループ分けの説明
13:10	グループ内での自己紹介、グループごとの意見交換 (100分)
14:50	休 憩 (15分)
15:05	書記による総括 (10分×4グループ)
15:50	当センターの管路維持管理に関する研究成果紹介 (40分) ※質疑5分含む
16:30	事後アンケート記入・写真撮影
16:40	ワークショップ終了・解散